



山中魂

～正義 勇気 土根性～

新潟市立山の下中学校たより

令和6年3月6日発行

第24号 校長 武藤 雅雄

祝 第76回卒業証書授与式 その2

5年ぶりに来賓として、学校運営協議会の皆様をお迎えそました。来賓を代表して、PTA会長から祝辞をいただきました。

PTA会長 祝辞（抜粋）

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。保護者を代表しまして、一言ごあいさつさせていただきます。



子ども達が無事に中学校3年間の学業を修め、山の下中学校を巣立ってゆく今日の佳き日を迎えられましたのも、日々熱心にご指導くださった武藤校長を始め、教職員の皆様のお陰と心より感謝しております。また日頃から見守ってくださっているご来賓の皆様もご多用のところご臨席賜りまして誠にありがとうございます。

保護者の皆様、お子様が生まれたときの感動、成長を見守る喜びとともに、それだけでなく、不安や葛藤も数え切れないくらい感じてこられたことでしょうか。15年間でこれほどまでに立派に育てあげられ、本日、義務教育修了という大切な節目を迎えられました事を、心よりお喜び申し上げます。

5年ぶりとなる全校での校歌斉唱、心に響きました。そんな私から皆さんへ三つの話をさせてください。

1つ目は、人への感謝の気持ちを忘れないでください。左右を見てください。中学校3年間を楽しく過ごせたのは誰のおかげですか？ 後ろも見れたら見てください。15年間、育ててくれたのは誰ですか？ 元をただせばキリがないほどの人達のおかげで今、皆さんはここにいます。そして皆さんも誰かに感謝されていると思います。笑顔と感謝は伝わります。そんな温かい人になっていってください。

2つ目は、ようやくコロナ禍から通常が戻り始めましたが他国では戦争や紛争、そして日本では元旦から大地震。当たり前が当たり前ではなくなる事が突然にきてしまいます。激しく変化する世界情勢、日本経済。もしかしたら、これからは苦悩が多い時代かもしれません。しかしコロナ禍を乗り越えた皆さんなら、どんな壁も乗り越えられると信じています。未来は必ず明るい！

皆さんが学んだ、山中魂「正義、勇気、土根性」で日本を、新潟を、山の下を盛り上げていってください。もし何かに悩み、つまずき、負けてしまいそうな時は家族や友達、周りの人を頼ってください。「助けて！」と言える勇気を持ってください。恥ずかしい事ではないです。少なくとも今、この場所にいる大人はあなた達の味方です。

3つ目は私が好きな歌の歌詞のワンフレーズを紹介します。「自分の背中は見えないのだから、恥ずかしがらず人に尋ねるといい。心は誰にも見えないのだから、見えるものより大事にするといい。」先に話した2つの内容と繋がる部分があると思います。

今日、私が話した言葉が将来、誰かの頭の片隅に残っていてくれれば幸いです。

そして在校生の皆さんは、先輩方の残した多くの良い所を学び先輩方に負けない素晴らしい伝統を引き継ぎ、自分の目標に向かっていきましょう。今後も子供達の健やかな成長を祈りつつ、挨拶に代えさせていただきます。

卒業合唱「証（あかし）」

